



いつもぽれっこ倶楽部をご利用頂き本当にありがとうございます。
また、日頃より事業所運営へのご理解とご協力に合わせて感謝いたします。
新型コロナの終息も見え始めたのか、3月からマスクの着用など感染対策にも変化が見られるようです。私たちとしましても手探りではありますが、北海道の方針に準じて、利用してくれるお子さんたちができるだけ安全にのびのび過ごせるような環境づくりを心掛けていきたいと考えております。先日は職員面談でぽれっこの安定的な運営に向けて話し合いもしたところでした。雪解けも進みましたね。今年もお子さんが安心して楽しめて、さらに成長のお手伝いができるようにスタッフ一同頑張っていきます。
先日ご協力頂きました自己評価についてまとめてありますので、ご一読頂ければ幸いです。

【自己評価結果（保護者さん）】 回答数 12 名

・環境や体制について

活動スペースの確保は十分にされていると回答頂いた一方で、活動空間の構造化、バリアフリー化には「どちらでもない」「いいえ」という回答が半数以上でした。今年度より適宜、自閉症支援のコンサルタントに入ってもらい、助言をいただきながら構造化について改善しているところです。

・支援の提供について

個別支援計画はしっかり作成されていると皆さまから評価いただきました。
活動プログラムのマンネリ化については何とか工夫しながら行っているところですが、新たなスタッフによる企画、コロナが終息したタイミングでの野外活動の拡大などを視野に入れているところです。隣に併設されている親子の家の若手スタッフや法人がサポートする若者など、ぽれっこスタッフだけではなく、多様な交流機会も増えていく予定です。

・保護者さんへの説明について

保護者さんへの説明は概ねされていると回答頂きました。
一方で親御さんが参加できる活動の機会はコロナ禍以降用意することができておらず、今年はどうのような機会を設けられるかスタッフで話し合っていきたいと思っております。

・非常時の対応について

避難訓練を必ず年 2 回実施し、非常災害対策計画も策定しています。保護者さんへの伝達については今年度も「わからない」と回答された保護者さんが 1 名いらっしゃいました。面談などで今一度、防災や非常災害に対する取り組みをしっかりと伝えていきます。また法人としましては、現在、災害があった際にも出来るだけ事業が継続できるように「BCP（事業継続計画）を作成中です。

・満足度について

とても楽しみに通所頂いているというコメントを多くいただき、大変うれしく思います。
長期休み中は外出企画も増やして欲しいというお声も頂きました。利用しているお子さんや保護者さんのご希望をもとに「通所するのが楽しみ！」と思ってもらえるよう努力いたします。

【自己評価結果（事業所）】

・環境や体制について

個別に支援するスペースが確保できず利用者さんが周りの刺激を受ける場面があります。刺激を緩和できる環境設定について工夫していきます。

常勤職員 5 名以外に法人の他事業所の兼務職員が支援や送迎のサポートに入りますので、体制的には余裕をもって運営できています。

バリアフリーについては、玄関までの階段や室内の段差が解消できていません。

建物の構造上改善が難しい部分がありますので、クッション材で怪我の予防をしています。

・業務改善について

法人では毎月すべての事業所が集まり「マッチング交流会」という情報交換会を行っています。お互い運営の困りごとやその改善策について話し合っている他、ヒヤリハットなども出し合っています。交流会にはリモートで役員や外部の方にも入ってもらう機会があります。職員研修は「チームワークと集団心理」「虐待防止」をテーマに行いました。

自己評価の結果はホームページでも毎年公表しています。

・適切な支援の提供について

個別支援計画についてはサイクルに基づいて確実に作成して支援に反映させられるように努力しています。ただ、活動プログラムはこの数年間は室内が多く、工夫もしきれない状況でしたので、春からは外出企画も徐々に増やしていければと思います。

支援に入る前後にスタッフ間の打ち合わせが十分に行われているかという点については、まだまだ改善の余地があります。勤務時間のずれもありますのでビジネス用の SNS ツールなども活用しながら改善を図り、支援の質の向上や安全管理について検討や共有できる機会を意識的につくっていきます。

・関係機関や保護者との連携について

発達支援センター等や相談支援事業所との連携については、必要に応じて情報交換をしながら利用者さんのよりよい支援体制について検討しています。特に今年度は自閉症支援の専門家に助言を頂く場面や面談に同席して頂く場面もあります。

・保護者への説明責任について

運営規程や支援内容については、契約時に説明させて頂いています。

また、他にも説明が必要なことが生じた場合は、都度保護者さんへ説明しています。

定期的に通信を発行し、さらに活動内容をお伝えできるよう改善していきます。

・非常時の対応について

非常災害対策計画や緊急時避難マニュアルは、職員間や保護者さんにも周知はしていますが、実際の発災時にそれが役立つように徹底していきます。避難訓練は今年度も 2 回行い、火災訓練だけではなく、地震に対しての避難訓練を実施することができました。

ヒヤリハットについてはマッチング交流会の中で、報告し記録に残して PC 上で共有できるようにしました。

昨年に引き続き改善が必要な項目が見られましたので、事業所単体ではなく、法人全体で体制の見直しも進めていきます。

今後もぽれっこ倶楽部の事業の質向上にご協力お願いいたします。

